

令和8年5月20日

各位

公益財団法人名古屋産業振興公社

個人情報等の漏えい事案の発生について

この度、個人情報等が含まれる電子メールを誤送信する事案が発生しましたので、下記のとおりご報告いたします。

記

- 1 情報漏えいが発生した日
令和8年5月20日
- 2 誤送信した電子メールに含まれる個人情報等
外部講師依頼に係るメールでのやり取り内容（外部講師の方の所属、氏名、メールアドレス、謝金、会場までの移動経路に関する情報）
- 3 誤送信先の件数
1件
- 4 経緯
 - ・ 部署内での連絡メールを送信する際、BCC欄に関係のないA社宛でのメールアドレスを誤って入力してしまい、そのまま送信してしまった。送信内容には、公社主催セミナーで外部講師を依頼中であったB氏の個人情報を含むメールでのやり取り内容が記載されていた。
 - ・ メール送信直後に、送信者である公社職員がBCC欄にA社宛でのメールアドレスが入っていたことに気づき、情報漏えいが発覚。
- 5 情報漏えい発覚後の対応
 - ・ 誤送信先であるA社に対し同日中に謝罪し、誤送信メールの削除を依頼。
 - ・ B氏に対し同日中に情報漏えいに関する説明と謝罪を行った。
- 6 再発防止策
 - ・ 個人情報の取扱いにかかるルールの周知徹底を行う。
 - ・ 宛先の誤入力防止のため、オートフィル機能を無効にする。

【お問合せ先】

総務部総務課 052-735-2115